

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員の入れ替わりや新入職員がおり、業務内容の理解、認知症ケア、個別ケアの理解についてが統一できず、共有されていないことが課題である。 また、職員の高齢化で、重度化する利用者への身体介護などの対応が難しくなっている。	○職員全員が認知症の理解を深め、不安なく業務に取り組めるようになる。 ○日頃から「気付く」ことを意識して仕事に取り組み、皆で課題の共有ができるようになる。	○外部研修や法人研修、ユマニチュードの学習を通して認知症の方への対応の仕方、認知症の理解を深める。 ○毎日のミーティングや、毎月のケア会議の中で自由闊達な意見交換をし、課題の共有ができる環境作りを行う。 ○ハード面の充実と身体介護技術を学ぶ機会を作る。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。